

会 議 録

会議の名称	令和5年度 第1回 池田市社会教育委員会議		
日 時	令和5年7月12日(水) 午後2時00分～4時00分		
場 所	池田市役所 7階 大会議室		
出席者 議長:◎ 副議長:○	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>《委 員》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 藤原 一秀 ◎ ・ 小倉 嘉夫 ○ ・ 佐藤 秀輝 ・ 田中 晋作 ・ 中路間 美貴 ・ 古田 刺男 ・ 鈴木 恭太 <p style="text-align: center;">計 7名</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>〈事務局職員〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 田渕教育長 ・ 小林教育部長 ・ 西田生涯学習推進室長 ・ 和泉教育政策課長 ・ 前野社会教育課長 ・ 斎藤地域教育課長 ・ 家門中央公民館長 ・ 林図書館長 ・ 塚原石橋図書館長 ・ 細谷歴史民俗資料館長 ・ 中野教育政策課指導主事 ・ 國安社会教育課副主幹 <p style="text-align: center;">計 12名</p> </td> </tr> </table>	<p>《委 員》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 藤原 一秀 ◎ ・ 小倉 嘉夫 ○ ・ 佐藤 秀輝 ・ 田中 晋作 ・ 中路間 美貴 ・ 古田 刺男 ・ 鈴木 恭太 <p style="text-align: center;">計 7名</p>	<p>〈事務局職員〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 田渕教育長 ・ 小林教育部長 ・ 西田生涯学習推進室長 ・ 和泉教育政策課長 ・ 前野社会教育課長 ・ 斎藤地域教育課長 ・ 家門中央公民館長 ・ 林図書館長 ・ 塚原石橋図書館長 ・ 細谷歴史民俗資料館長 ・ 中野教育政策課指導主事 ・ 國安社会教育課副主幹 <p style="text-align: center;">計 12名</p>
<p>《委 員》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 藤原 一秀 ◎ ・ 小倉 嘉夫 ○ ・ 佐藤 秀輝 ・ 田中 晋作 ・ 中路間 美貴 ・ 古田 刺男 ・ 鈴木 恭太 <p style="text-align: center;">計 7名</p>	<p>〈事務局職員〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 田渕教育長 ・ 小林教育部長 ・ 西田生涯学習推進室長 ・ 和泉教育政策課長 ・ 前野社会教育課長 ・ 斎藤地域教育課長 ・ 家門中央公民館長 ・ 林図書館長 ・ 塚原石橋図書館長 ・ 細谷歴史民俗資料館長 ・ 中野教育政策課指導主事 ・ 國安社会教育課副主幹 <p style="text-align: center;">計 12名</p>		
欠 席 者	布谷 知夫		
傍 聴 者	なし		
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 池田市教育振興基本計画の策定に向けて 2. 令和5年度 池田市の社会教育関係事業について 3. その他 		
配 布 資 料	資料1 池田市機構図 資料2 池田市教育振興基本計画の策定に向けて 資料3 令和5年度 池田市の社会教育関係事業		

議 事 経 過

(教育委員会あいさつ)

(議長あいさつ)

鈴木委員に委嘱状の交付。

資料 1 (池田市機構図) に基づき、今年度の教育委員会の体制について事務局より説明。

議題 1 池田市教育振興基本計画の策定に向けて

資料 2 (池田市教育振興基本計画の策定に向けて) に基づき、事務局より説明。

事務局 一人一台タブレットが学校に整備されて3年が経過し、子どもたちの学びが大きく変化している。こうした今だからこそ、これまで引き継がれてきた教育の本質を継承しつつ、SDGs、DX、VUCA時代など、社会の動向とこれから求められる教育の整理を行い、今の時代に合った改革を行うことが必要であると考えている。次期計画のコンセプトとして、well-beingの実現、キャッチフレーズとしては創造力を育む教育を考えている。

委員 学校教育と社会教育がいかにつながっていくかが大切であると思う。

委員 五月山・水月児童文化センターの耐震が実施されていないことは問題である。次期計画に盛り込んで確実に予算化するべき。

委員 歴史民俗資料館には学校教育が非常にお世話になっている。必要な施設整備をお願いしたい。

事務局 今年度は、くれは音楽堂の耐震診断を行っているところ。次年度以降は他の施設についても耐震診断を行ったうえで、改修を行うのか施設をどうするのか検討が必要だと考えている。

委員 留守家庭児童会に置いてある図書が少なく古いという話を聞いている。図書館と連携するなどして改善すべきではないか。

事務局 実は図書館から本を借りている留守家庭児童会も一部ある。今後どうすれば他の留守家庭児童会でもうまくやれるか、前向きに検討させていただきたい。

委員 計画を進めていくうえでは、最終的には事業を支えていく「人」が問題となる。今後10年間の人口減少、推計を見据え、どの程度の人員を教育振興基本計画の中で位置付けていくのか気になった。

事務局 計画のどの部分を重点的に、効果的に進めるのかを考えるに当たっては、改めて根拠となる推計や資料を読み込み、具体の案を探っていきたい。

委員 無理なく教育DXを進めるためには、民間で導入されている「ITセキュリティ委員」制度を導入するなど、教員の負担の平準化を図ることが重要である。

委員 学校教育は素晴らしいことをしているが、親がどれだけそれを理解しているのか、また、親の気持ちを先生が分かっているのかは気になるところである。

委員 以前と比べると母親は確実に忙しくなっており、今後は父親や地域の方をいかに教

育に引き込むかということが重要ではないか。

委員 地域コミュニティ推進協議会も子どもたちに様々な体験をさせる取組を行っているところがあるので、そうした取組をサポートすると、今よりもっとよい教育環境になるのではないか。

委員 子どもの登下校時の安全見守りは大切な取り組みだが、保護者から負担の声も上がっており、このままでは風化していくように思う。安全見守りについて、教育委員会が盛り立てていくことが必要なのではないか。

委員 「子はおかすがい」という言葉もあるように、子どもの存在は大きい。子どもからお願いしてもらおうとか、子どもを間に挟むと万事うまくいくのでは。

委員 保護者のマンパワーに頼るだけでなく、地域人材を味方に付けて学校運営するとよいのでは。また、外部人材の学校での活用に当たっては、登録制度などがあることが望ましいのではないか。

委員 留守家庭児童会、キッズランド、子ども会、学校等、組織それぞれの壁を低く、それぞれが連携していくことが、今後 10 年間に求められることだと思う。

委員 well-being を計画のコンセプトとするなら、人の幸せの根本となる「人と人とのつながり」を計画の基盤に置く必要があるのではないか。

委員 日本語を話せない児童が学校にいるのが当たり前となることが予想されるので、外国籍児童に対するサポートについては、そうした子どものためのクラスを設けるなど、ある程度覚悟して取り組む必要があるのではないか。

議題 2 令和 5 年度の社会教育関係事業について

資料 3（令和 5 年度 池田市の社会教育関係事業）に基づき、各施設、課より事業概要を説明。

委員 各施設、課の成果や課題について、もっと整理したうえで説明してほしい。

委員 事業数が大変多いと感じている。今後、人口減少社会の到来を踏まえると、同じように進めていくことは難しいと思う。今後 10 年では、できるだけ事業を集約し、少ない数とするように事業を切り替え、皆が公平なサービスを受けられる方向に事業発信していくべきではないか。各施設・課でしっかり方向性を整理する必要があると思う。

委員 キッズランドと留守家庭児童会のすみわけや課題等を教えてほしい。

事務局 キッズランドは池田市が国よりも先進的に取り組んできた事業であり、地域の大人が一体となって子どもを見守る取組であるが、担い手の高齢化などもあり、活動回数が減ってきているのが現状である。国からも留守家庭児童会とキッズランドの一体的な運営が示されている。本市では今年度から双方を地域教育課で所管することになったので、一体的な取組を推進していきたいと考えている。

委員 先ほど父親を教育に引き込むという話をしたが、補足すると、民間の会社ではボランティア休暇や育児休暇の取得が推奨されている状況であり、その受け皿を作るとよいので

はないか。

委員 最近、学校の授業参観などでお父さんの姿を見かける率が上がったように感じる。

委員 今まで学校教育に携わってきた層以外の父親を教育に引き込むきっかけづくりが必要なのではないか。

その他

事務局 昨年度の会議で学芸員の新規採用者が内定した旨をお伝えしたが、その後辞退の連絡があり、採用に至らなかった。今年度10月採用にむけて試験を実施したが採用には至らず、令和6年4月採用に向けて試験を実施していく。また、9月に近畿地区社会教育研究大会があり、2名の委員に出席いただくので、よろしく願いしたい。

閉会